

図書館だより

第53号

令和5年11月 加須市立図書館発行

特集①：『色』 What color do you like ?

「青い海」、「白い雲」、「真っ赤な太陽」…。私たちの周りはたくさん色であふれています。また、「赤っ恥をかく」や「白羽の矢が立つ」などことわざや慣用句にも色の名前が使われています。好きな色の服を選んだり、ラッキーカラーアイテムを身に着けたり、色は私たちの生活に身近な存在です。そこで今回は『色』にちなんだ本を集めました。あなたは何色が好きですか？



『色彩心理図鑑』 ポーポー・ポロダクション／著 日本文芸社

青や水色は冷たい印象、逆に赤やオレンジは暖かい印象など、私たちは無意識に色に対するイメージを持っています。本書は色が心身にどのような影響を与えるかや、色と文化の関係など色彩について幅広く書かれています。オールカラーで、写真やイラストを用いて分かりやすく紹介しています。



『ピンクとグレー』 加藤 シゲアキ／著 KADOKAWA

幼なじみの河田大貴と鈴木真吾は、高校2年生の時に雑誌の読者モデルを引き受けたことで芸能活動を始めます。しかし、ドラマ出演で一躍有名になった真吾と小さな仕事ばかりをこなす大貴との間には、徐々に溝が生まれ、ついにふたりは疎遠になってしまいます。25歳になった大貴は高校の同窓会で真吾との再会を果たすのですが…。



『美しい色の町なみ』 たんの 淡野 明彦／著 エクスナレッジ

表紙を飾るコロンビア・グアタペにある階段広場をはじめ、イタリア・ブラーノにある赤や黄色の色鮮やかな家々など、世界各地の美しい町なみが勢ぞろい！カラフルなものからブルーやホワイトなどのワントーンで統一されたものまで、どの写真も景色と建物が相まって思わずため息が出るような美しさです。

『五色の殺人者』 千田 理緒／著 東京創元社

高齢者介護施設のあずき荘で、入居者の撲殺死体が発見されました。逃走する犯人と思しき人物を目撃したのは5人。しかし、彼らの証言のうち服の色については、「赤」・「緑」・「白」・「黒」・「青」とみな違ったため捜査は難航します。

新米介護士のメイは同僚ハルと共に独自に聞き込みを始めますが、いつの間にか自分たちが命を狙われるはめになります…。



『さようなら、オレンジ』 岩城 けい／著 筑摩書房



アフリカ難民のサリマは、オーストラリアの田舎町で新たな生活を始めます。夫に逃げられ子どもふたりを育てながら、精肉作業所で働くサリマは、語学を学ぶため職業訓練学校で英語のクラスに入ります。そこには、自分の夢をなかばあきらめ夫について渡豪した日本人女性がいたのでした。

境遇の全く異なるふたりですが、異国の地で起きたある出来事を機に距離が縮まっていきます。差別や孤独に立ち向かいながら力強く生きる姿が印象的です。

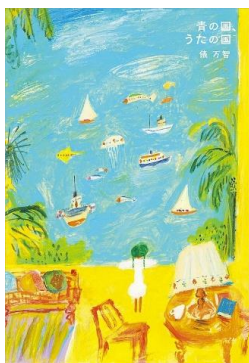


『3色だけでセンスのいい色 PART1』 インジェクター イー ingectar - e／著 インプレス

ホームページやチラシ、ポスターなどをデザインする際にどんな色を使ったらいいか迷ってしまう人も多いはず。本書はデザインワークのカギとなる配色について、3色でおしゃれにセンスよくまとまる作例を紹介しています。カラフルで元気がでるような配色や、大人っぽく上品な配色など、様々なシーンにあわせたデザインが多数あり、見ているだけで楽しくなる一冊です。



『青の国、うたの国』 俵 万智／著 ハモニカブックス



歌人の著者が、息子の中学進学を機に6年半住んでいた宮崎県での生活を短歌とエッセイで綴っています。

初めての宮崎弁に戸惑う様子や地元主催の短歌甲子園で高校生が作った短歌を審査した際のエピソードなど、その土地で過ごした濃密でかけがえのない日々を31文字で紡いでいます。言葉の端々から著者の宮崎愛を感じられます。

☆☆☆こちらどうぞ☆☆☆

『大江戸の色彩』 城 一夫／著 青幻舎

『色の名前で読み解く日本史』 中江 克己／著 青春出版社

『色の楽しみ』 暮らしの図鑑編集部／編 翔泳社

『色別花束デザイン図鑑300』 フローリスト編集部・誠文堂新光社／編 誠文堂新光社

『きいろいゾウ』 西 加奈子／著 小学館

『暗黒寓話集』 島田 雅彦／著 文藝春秋

『色』 花村 萬月／著 文藝春秋

特集②：空を見上げて



「ふと空を見上げると目を見張るような光景が広がっていて感動した。」というような経験は誰しもあるのではないのでしょうか。また、これからの季節は気温が下がり湿度も低くなるため天体観測におすすめです。そこで今回は様々な表情を見せる空に関する本をご紹介します。

『空の見つけかた事典』

武田 康男／著 山と溪谷社

☆年に何回も見られそうなものから一生のうちに見られればラッキーなものまで写真とともに美しい空の現象が紹介されています。

『アマツさん、ネコが顔を洗うと

雨が降るって本当ですか？』

天達 武史・ハレックス制作チーム／著
徳間書店

☆気象予報士の著者が、生活に役立つ天気の豆知識や、天気に関することわざを伝授します！

『月の名前』

高橋 順子／文 佐藤 秀明／写真 デコ

☆いつの時代もなぜ人々は月に思いを馳せるのでしょうか？月の魅力がたくさん詰まった一冊です。

『ときめく星空図鑑』

永田 美絵・廣瀬 匠／解説 山と溪谷社／編
山と溪谷社

☆おすすめする星空スポットや星空観察のポイントが満載です！

☆☆こちらどうぞ☆☆

『星の神話・伝説図鑑』 藤井 旭／写真・文 ポプラ社

『僕がオーロラを世界にシェアできたわけ』 古賀 祐三／著 誠文堂新光社

『虹の図鑑』 武田 康男／文・写真 緑書房

『「空の科学」が一冊でまるごとわかる』 白鳥 敬／著 ベレ出版

『雨はどのような一生を送るのか』 三隅 良平／著 ベレ出版

図書館カレンダー



11月

日	月	火	水	木	金	土
			1 △	2	3	4
5	6 ▲	7 △	8	9	10	11
12	13 ▲	14 △	15	16	17	18
19	20 ▲	21 △	22	23	24	25
26	27 ▲	28 △	29	30 ×		

12月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4 ▲	5 △	6	7	8	9
10	11 ▲	12 △	13	14	15	16
17	18 ▲	19 △	20	21	22	23
24	25 ▲	26 △	27	28	29 ×	30 ×
31 ×						

1月

日	月	火	水	木	金	土
	1 ×	2 ×	3 ×	4 ×	5	6
7	8	9 ×	10	11	12	13
14	15 ▲	16 △	17	18	19	20
21	22 ▲	23 △	24	25	26	27
28	29 ▲	30 △	31 ×			

×…全館休館日 △…加須図書館休館日 ▲…騎西・北川辺・おおとね図書館休館日

*開館時間 加須図書館…9:30～20:00 騎西・北川辺・おおとね図書館…9:30～18:00

年末年始の休館とブックポストの利用について

○年末年始の休館日

市内全図書館

12月29日（金）から1月4日（木）まで



休館期間中、ブックポストへ返却できますが、大量の資料が返却されますと、資料が破損してしまう恐れがあります。年末年始の休館期間を含む貸出期間は、通常より延長されていますので、できるだけ図書館開館日にカウンターへお持ちいただきますようご協力をお願いいたします。

～加須図書館まつり～

日 時：11月25日（土）

9：30～16：30

場 所：加須図書館

★クイズラリーやおはなし会など楽しいイベントがいっぱい！ぜひご来館ください。

※問合せ：図書館まつり・講演会ともに
加須図書館

～講演会～

図書館まつり同時開催！

日 時：11月25日（土）

14：00～（受付13：30～）

内 容：「アリとキリギリス」「カマキリ物語」
のおはなし

講 師：大熊光治氏（こども移動昆虫館館長）

定 員：70名

場 所：市民プラザかぞ 5階

青年センター・女性センター活動室

対 象：幼児から小学3年生程度（大人も入場可）

【お問い合わせ】

- 加須図書館
中央2-4-17 電話：0480-61-8200
- 騎西図書館
根古屋633-10 電話：0480-73-3178
- 北川辺図書館
麦倉1473-1 電話：0280-62-4400
- 童謡のふる里おおとね図書館
琴寄597-1 電話：0480-78-2211

☆図書館Webサイト



<https://www.library.kazo.saitama.jp/>